

# 活動報告

<テーマ>

植物

<テーマの設定理由>

- 野菜の育ちを見ていくことで愛着がわいたり、普段何気なく食べている給食や家の食事や食材への興味・関心に繋げるため。
- 春に咲く花を育てることで愛着を持つと同時に、新旧のある春へ期待をもって過ごすため。

<活動スケジュール>

- ① 5/29 トマト苗植え
- ② 6/23 さつま芋植え付け
- ③ 10/14 さつま芋堀
- ④ 11/4 クッキング（スイートポテト作り）
- ⑤ 11/11 チューリップ植え

## <活動内容①>

5/29 トマト苗植え

## <活動の流れ>

・植物講師と共に土づくり（肥料・腐葉土などを手で混ぜ合わせる）を行い、その後講師の手本を見て3、4人で一株苗を植える。水やりを行い生長を見守っていった。

## <準備品>

トマトの苗・プランター・肥料

## <子どもの様子>

- ・土に触るのに抵抗がある子は触らずに見つめる姿が見られた。
- ・土ほぐしをする時に幼虫などの虫が出てきて怖がる子や興味を持って桶に入れる姿があった
- ・土をプランターの中に戻すときに少しずつ手で運んで戻す子、一か所に集めてから一気に入れていくなど性格が出ていた。
- ・実際に苗を植えるお手本を見ると、より楽しみになり穴を掘る場面や土を被せる所では一生懸命な姿だった。

## <子どもの声>

- ・「土が冷たい！」と驚く子がいた。
- ・「混ぜるの大変」「重たいよ」と大変そうな声も上がっていた。



## <振り返り>

登校時場所に置いていたことで、子どもたちも見れたことは良かった。だが太陽に当たりすぎで病気になってしまったり、ネズミが苗や実を食べてしまい収穫できなかった。今後はネズミ対策や日当たりのことも考えプランターを設置していきたい。

## <活動内容②>

6/23 さつま芋植え付け

### <活動の流れ>

レイズドベッドに植物講師が株を入れられるように溝を作ってくれ、その後少人数ずつさつま芋の苗を植えていった。水やりを行い生長を見守っていった。

### <子どもの様子>

- 講師の手本を見たのもあり、苗を優しく入れたり土もそっとかけていた。
- どこから大きくなっていくかの説明の時に一生懸命にさつま芋の根を見ていた。

### <子どもの声>

- 「おいしいお芋になりますよーに」と胸に期待を膨らませていた。
- 「早くたべたいな」



### <振り返り>

少人数で植えにいったことで、講師の説明や子ども達も落ち着いて取り組んでいた。

トマトを植えた経験もあったので、今回は前より自信がついたのか自分で植えたい欲も出てきて、水やりも積極的に行ってくれ「早く大きくならないかな」と楽しみにしている姿があった。

### <活動内容③>

10月14日（火）さつまいも堀

### <活動の流れ>

さつまいも堀→数名でプランターから好きなツルを選び、土を掘っていった。

掘ったさつまいもを見比べた。（安納芋・紅あずま）

### <準備品>

さつまいもの苗

### <子どもの様子>

- ・土を触ることに抵抗する子もいれば、早くさつまいもを掘り出したい子など向き合い方は様々だった。
- ・掘り終わるとさつまいもをよく観察していた

### <子どもの声>

- ・「このさつまいもにはひげが生えてる！」「こっちのお芋は足みたいになってるね」など友達同士でさつまいもの大きさや色・形を比べる姿が見られた。
- ・土のことをお布団とも言っていたこともあり「おいも起きてー！」と言いながら掘る子もいた。



### <振り返り>

・園庭遊びやちょっとした時間の中にさつまいもの観察をしたり水やりをしたことで、子どもたちも職員と一緒に見に行こう！と声掛けをしなくても、子どもたち自身でさつまいもの観察を試みたり積極的に「水やりしたい！」という声が上がっていたのはいいなと感じた。

#### <活動内容④>

11月4日（火） クッキング（スイートポテト作り）

#### <活動の流れ>

クッキングを行う前に栄養士から子どもたちが掘ったさつまいもを見比べて、スイートポテトを作っていくことを伝える。1テーブル4、5人で座りジップロックに入った芋を1人ずつ潰したら回していく。ダマがなくなったら調味料（砂糖・豆乳）を加えまた混ぜていく。

混ぜ終わったら1人1枚クッキングシートを渡し好き形を作り出来上がったなら栄養士に伝える。午後食のおやつでみんなで食べる。

#### <準備品>

さつまいも・砂糖・豆乳・ジップロック・クッキングシート・エプロン・三角巾・マスク  
マスクやエプロン、三角巾がきちんとできているかの確認を行う。

#### <子どもの様子>

- ・クッキング事態を子どもたちも楽しみにしている子が多く、どの動作の説明をされても真剣な表情で話を聞いていた。
- ・芋を潰す際に座って行っていたが、力を入れるために立ち上がって芋を潰し練っている子もいた。
- ・材料を見せる所でも、なにで甘くなるのかなども理解している子もいた。
- ・クラスにアレルギーの子がいて牛乳ではなく、豆乳を飲んでいるのをクラスの子たちは知っていたので、豆乳の紹介の時にも興味を示していた。
- ・クッキングシートで形作る時にハートや星・顔・恐竜といった自分が好きなものを形作っていた。
- ・午後食のおやつでは、焼きあがったスイートポテトを見て凄く喜んでいて、自分たちがーから作ったものだからか残す子が少なかった。



### <子どもの声>

- 実際に蒸かしたさつまいもを潰すときにジップロックを触ると「あったかい」「ちょっと固いかも」など触感を楽しんでいた。
- ジップロックの中から出してみたものを触ると「もちもち」してる「ネバネバ」もしてると色んな声が上がった。
- 「良い匂いがする」と生地の良い匂いを嗅いでいた



### <振り返り>

苗植えから行ったことで自分たちで育てて食べれる実感が強く感じられたようで、作る前も作った後も嬉しそうに話す様子が見られた。このクッキングを期に家庭でも行う子も出てきた。クッキングをするのも凄く楽しみにしていたこともあり、子どもたちも積極的に終始ずっと楽しそうに作業をしていた。

今後も育てる・作る・食べるという一連の経験を大切にしながら、子どもたちの主体性や食への関心を深めていけるようにしたい。

### <活動内容⑤>

11月11日（火） チューリップ植え

### <活動の流れ>

植物講師と共に土づくり（肥料・腐葉土などを手で混ぜ合わせる）を行い、その後講師の手本を見て球根植えを行っていく。水やりを行い生長を見守っていった。

### <準備品>

プランター・球根・肥料・ボール

### <子どもの様子>

・雑草抜きでは小さいもの大きいものなど、まばらに生えていたこともあり子どもたちは大きいのが抜くぞ！と意気込む姿や小さくて可愛い雑草を抜きたいなど、どれを抜こうか選びながら楽しんでいた。

・前期にトマトを植える際に土づくりを行っていることもあり、子ども同士で協力して土を混ぜてプランターに入れる姿があった。

・講師や保育士に褒められると、褒められた子は自信がつき更に頑張りその会話を聞いていた子どもたちも頑張っている姿を見てもらいたい気持ちもあり積極的に作業を行っていた。

### <子どもの声>

・初めて球根を見た子どもたちは「なんか栗みたい！」「頭がとんがって可愛い！」と興味津々だった。

・球根を選ぶ時には「こんなに大きいのがあった！」「とんがってるのにした！」と自分たちで気に入った形を選び満足していた。

・「きりんさんになったら咲くの？」と進級への期待もあった。



### <振り返り>

チューリップを植える前に、導入で絵本を見せていたことで子どもたちもイメージが湧いていたのか、植えることを楽しみにしていた。また進級したらチューリップが咲いていることも子どもたちに伝え、4歳児クラスになることを待ち遠しくしていた。今後も子どもたちが進級への期待を上げていけるように水やりや観察を一緒に行い育てていきたい。